多肉植物　瀬戸焼の鉢入り

■そだてかたのコツ（各種類共通）

・底に穴のあいていない器に植えてありますので、器の底に水が溜まらず土全体が湿る程度に水遣りしてください。多肉植物は乾燥した環境を好むため、与えすぎると腐りやすくなります。土が完全に乾くまでは水遣りをしないでください。水遣りの目安は月に2～3回程度です。夏期と冬期の水遣りに関しては、下記の植物の種類別の説明をご参照ください。
・寒さに弱いので、冬は必ず室内に取り込んでください。
・肥料は特に必要はありませんが、与える場合は市販のサボテンや多肉植物用の肥料を与えてください。使用方法は肥料の説明書に従ってください。

●グリーンネックレス（キク科）、エケベリア（ベンケイソウ科）

・日が当たる場所であれば、年間を通して室内で管理することができます。多湿と夏の直射日光が苦手ですので、夏期は風通しがよくレースカーテン越し程度の日差しの当たる場所で管理してください。
・真冬の休眠期と梅雨～夏期は、月に1回程度水遣りしてください。水を与えすぎると腐れの原因となりますのでご注意ください。

●ハオルチア（ユリ科）

・室内で管理することができます。多湿と直射日光が苦手ですので、年間を通して風通しがよく、直射日光の当たらない明るい場所で管理してください。
・真冬の休眠期と梅雨～夏期は、月に1回程度水遣りしてください。水を与えすぎると腐れの原因となりますのでご注意ください。

●オンコクラータ（トウダイグサ科）、黒兎耳（ベンケイソウ科）

・日が当たる場所であれば、年間を通して室内で管理することができます。夏の直射日光が苦手ですので夏期はレースカーテン越し程度の日差しの当たる場所で管理してください。
・真冬は休眠期となりますので、月に1回程度水遣りしてください。水を与えすぎると腐れの原因となりますのでご注意ください。

●セダム（ベンケイソウ科）、ブロンズ姫（ベンケイソウ科）、ミルクブッシュ（トウダイグサ科）

・日が当たる場所であれば、年間を通して室内で管理することができます。多湿が苦手ですので梅雨から夏期にかけては、風通しの良い場所で管理してください。
・真冬の休眠期と梅雨～夏期は、月に1回程度水遣りしてください。水を与えすぎると腐れの原因となりますのでご注意ください。

株式会社良品計画：　www.muji.net
お客様室電話：　0120-14-6404
平日10:00～21:00/土・日・祝日10:00～18:00
（年末年始を除く）

Flower MUJI